

就活日誌

<内定先>

職種：口頭で話します

選考方法：エントリーシート、グループワーク、集団面接、web テスト、個人面接×2

<就職活動の流れ>

2013年6月（3年生）

- ・インターンシップに参加する決意。キャリアセンターで手続きをする
- ・インターンシップ面接の準備の為学内の就職個別相談に行く。就職活動中に 5 回程相談する

2013年7月

- ・インターンシップの面接に合格

2013年9月

- ・内定先企業のグループ会社にて1ヶ月間インターンシップ
- ・インターンシップ先で説明会が開催され参加。自由時間を利用して業界調査

2013年10月・11月

- ・学内の就職ガイダンスなどの就職関連説明会に参加
- ・自己分析や業界研究を始める

2013年12月

- ・就職サイト4つに登録・エントリー
- ・学内・学外（主に都内）の合同説明会に参加
- ・ホテル、ブライダル、旅行業など、選考が早い業種に絞りエントリーをする
- ・エントリーシートを書き、就職個別相談で添削してもらう

2014年1月 企業説明会ピーク

- ・エントリーシートを出す
- ・主に都内の企業個別説明会に参加。説明会のピーク。一日に3つ程説明会をいれたり、連日でいれたりして千葉にいる妹の家に滞在、交通費を削減。週に4日程都内へ。
- ・エントリーシート添削を続ける
- ・面接が始まる
- ・面接を受ける企業の企業分析

- ・移動の電車内で SPI や時事問題の勉強

2014年2月 一番忙しい時期

- ・個別説明会と面接が多く、ほぼ毎日宇都宮と都内、(妹の家)の往復。加えてエントリーシートの締め切りに追われる
- ・ブライダル、ホテルの選考を進めていく
- ・志望業界の個別説明会に参加

2014年3月 面接ピーク

- ・選考が進み、1社1社の企業研究を更に深めていく
- ・志望業界のエントリーシート
- ・下旬、ブライダル企業から初めての内々定を頂く
- ・

2014年4月 (4年生)

- ・ブライダル企業 2社目の内々定を頂く。選考を通して就職したいな、と思った企業だったので、選考中の企業をほぼ辞退し、志望度が高い企業のみを選考を受ける。

2014年5月

- ・第一志望の企業から内々定を頂く
- ・ブライダル2社に内々定辞退の電話をする

就活終了

<就活を振り返って>

大学に入学する直前の年は就職氷河期まっただ中だったので、入学してから漠然とですが、就職に対する不安を持っていました。就活開始当初は不安でいっぱいでしたが自己分析で今までの自分を見つめなおす機会や、多くの企業の内情を知る機会、面接で自分の考えたことを大人の方に聞いてもらう機会はとても貴重で、楽しいと思う時間がだんだん多くなりました。選考に落ち続ける時期もありましたが、落ちた時はあまり気にせず受かった時だけ大げさに喜ぶ精神で就活していました。

志望業界の選考開始が遅かったので、面接の練習と保険用の内々定を目的として早めの選考を行っている業界、企業にエントリーしました。保険、と思っていましたが内々定辞退の電話が就活で一番辛かったです。

自己分析：自分が今まで経験したこと（バイト、部活、留学など）を中心としてフローチャートをつくり、きっかけや経験から得たこと、他の経験との関連性を書いていき、自己PRのキーワードを絞っていきました。キーワードは企業ごとに使い分けました。

エントリーシート：自己PRは、自己分析で絞った一つのキーワードを先頭に、キーワー

ドを裏付ける経験、企業との関連性を書きました。志望動機は、企業分析をした上で共感や感銘を受けた部分、自己PRのキーワードを企業にどう生かしたいか、を書きました。

面接：企業ごとに一枚の紙に企業理念や目標・創始者の考え、自分が共感する考え、自分は企業にどのように貢献したいのか、をまとめました。サイト「みんなの就職活動」で去年の選考の質問調べや就活本で得た質問予想をまとめ、パソコンで自分が考えた回答を打ち込み、覚えました。自分の回答に対してどんな質問をされるか、どの部分が追及されるか想像を膨らませていきました。面接が終了した後は必ず振り返りを行いました。

適度に息抜きをし、楽しみを見つけることが就活を続ける上で大切だと思います！自分が今まで頑張ってきたことに自信を持って、頑張ってください！！